



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー 第2780地区

## 寒川ロータリークラブ

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 毎週 月曜日 18:30

会長 井上 稔 幹事 村松 一

会報委員(クラブ管理運営委員会)

鈴木正秋 石塚雄司 秋本茂雄 下里宏規 三澤京子 三留通男



### 第2214回例会 2022年6月20日(月) 曇り

司会 小澤副幹事  
 斉唱 我らの生業  
 ソングリーダー 石塚クラブ管理運営委員  
 ビジター: 杉山 徹様(横浜 RC)  
 ゲスト 次年度ガバナー補佐 當間安弘様(茅ヶ崎中央 RC)  
 石丸博久様(入会候補者)



#### 会長の時間

今日はビジターに横浜RCから杉山様がお越しくださいました。また、次年度ガバナー補佐の當間さんをご挨拶にお見えです。そして次年度から入会予定の石丸さんもお招きしています。皆さん、ありがとうございます。私の年度も今日を入れてあと2回、ラス前の例会となりました。さて、季節は梅雨。今年は梅雨入りが早かったのですが、関東ですとあと3週間くらい梅雨が続くと思われれます。一般的に今の季節を梅雨と言いますが、日本には四季がありそれぞれの季節に梅雨に似た長雨の季節があります。3月下旬から4月下旬の長雨を菜種(なたね)梅雨、8月上旬から10月下旬の長雨をすすき梅雨、11月下旬から12月上旬の長雨を山茶花(さざんか)梅雨と言います。また、雨を表現する呼び名は400種類ほどあるそうです。その中に洗車雨(せんしゃう)というのがあります。これは現代の車を洗う洗車ではなく、七夕の前日、彦星が織姫に会うために牛車を洗うことになぞらえており7月6日に降る雨のことです。その翌日7月7日に振る雨を洒涙雨(さいるいう)と言います。これは織姫と彦星が1年に一度会えたあとまた来年まで分かれる際に流す涙とか、雨が降って会えなかったときの悲しみの涙など様々な説があるようです。またこの時期咲き乱れるのが紫陽花です。紫陽花の色は、土の酸性度によって決まります。おおまかに言うと、土が酸性だと青色、アルカリ性だとピンクの紫陽花が咲くのですが、これは、紫陽花の色素に「アルミニウムと結合すると青くなる」という性質があるため。アルミニウムは自然界では地殻や土壌の中に多く含まれており、酸性の土壌には溶け

にくい。つまり、土に溶けているアルミニウムの含有度が少ない=吸収されるアルミニウムの量も少ないと紫陽花は赤くなる、というわけです。学生時代のリトマス紙の実験から、酸性だと赤、アルカリ性だと青、というイメージが強いですが、紫陽花の花色に関しては逆になるようです。このあたりでは鎌倉の紫陽花が有名ですが、コロナもだいたい落ち着いてきて観光客が行列を作っているそうです。今日は一年間の各委員会活動報告です。よろしくお願いたします。

#### 次年度ガバナー補佐 當間安弘様ご挨拶



#### 幹事報告

#### 例会変更

藤沢南、茅ヶ崎中央、各RC

#### 週報受理

寒河江RC

#### 出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	確定出席率
31名	30名	28名	93.33%	
本日欠席者	石塚会員、山本哲会員			

## その他受理

### ●寒川神社

～第53回相模薪能開催案内 {8/15(月)17:00～ 於: 境内特設能舞台}

### ●寒川町

～大河ドラマ「鎌倉殿の13人」スペシャルトーク in 寒川ご招待について {7/10(日)14:00～ 於: 町民センターホール} (小澤次年度幹事出席予定)

### ●相模原南ロータリークラブ

～創立50周年記念誌

## 回覧

なし

## 委員会報告・地区および地域出向者報告

### 次年度親睦活動委員会 若菜委員長

本日この後、親睦活動と国際奉仕合同で委員会を行います。

## 2214回スマイルボックス

合計35,000円

### ◎杉山徹様(横浜RC)

横浜RCの杉山と申します。本日はメイクアップでお邪魔しました。どうぞよろしくお願いいたします。平塚在住です。

### ◎當間安弘様(茅ヶ崎中央RC)

寒川ロータリークラブの皆様、次年度ガバナー補佐の當間です。今年度三澤ガバナー補佐に指導を引き続きいただくことになりそうですが、誠心誠意一年間務める所存ですのでよろしく願います。

### ◎井上稔会長・村松幹事

- 1) 横浜RCの杉山様、ようこそ。ゆっくりしてってください。
- 2) 新会員の石丸さん、ようこそ。これからもよろしくお願いいたします。
- 3) 本日は委員長様の一年間の報告になります。よろしくお願いいたします。

### ◎椎谷会員

石丸さん、寒川ロータリークラブに入会、お待ちしております。これから楽しく活動しましょう。よろしく頼みます。

### ◎三澤会員

今年度第4グループAGから次年度への引継ぎです。今年度もデルタからオミクロンとコロナで振り回された年で、会長幹事会もリアルが6回とZoomが6回でした。5/29(日)の奉仕デーは天気恵まれ過ぎてご参加の皆さまには暑い中朝早くから大変な奉仕活動でしたが、他の参加者からは「ロータリーらしい良い企画」と評価していただき、目的は達成され今年度も無事に終わろうとしています。一年間お世話になり、ありがとうございました。

### ◎青木、秋本、石腰、磯川、井上(晋)、内野、大澤、小澤、金子、菊地、茂内、島村、清水、下里、鈴木(郁)、鈴木(正)、高波、中野、中村、二見、三留、山本(和)、若菜、各会員

## クラブ協議会

### 各委員会一年間の活動報告

#### 井上稔会長

一年間、理事役員の皆様、会員の皆様のご協力の下、各委員会の委員長さんに年間報告をいただく時期となりました。皆さまに深く感謝申し上げます。

#### ◇クラブ管理運営委員会 鈴木正秋委員長

1年間ただただ、皆様に教えていただきながら何とかやり遂げることができました。委員会のメンバー及び井上会長と理事会の皆様、そして会員の皆様にはこのような運営でありながらお付き合いいただき誠にありがとうございました。1.出席:多少、不手際があり会員の皆様にはご迷惑をおかけしました。例会のデジタル化としてリモート例会を5回実施することができ、全会員がいつでも出席できるようになりました。2.スマイル:コロナまん延による対面例会の回数減により目標額100万円に対し本日時点で916,728円、91.67%の進捗率となりました。このような状況の中、この金額に達することができたのはクリスマス例会で皆様にご協力いただいたお陰と、この場をお借りして感謝申し上げます。3.プログラム:会員増強に役立つプログラムとして、内野会員、小澤会員による寒川ロータリークラブに入会後の経験談の卓話、また会員以外では佐伯一郎弁護士による「我が国の在り方」という内容の卓話をお願いする事が出来ました。4.会報:スムーズに行う事ができ、全体として満足できる結果となりました。5.ソングリーダー:受付など会員及び新会員の皆様の自主的な行動で滞りなく無事に例会を開催する事が出来ました。一年間ありがとうございました。



#### ◇会員増強委員会 石腰委員長

元気な寒川ロータリークラブを維持していくために重要な役割を果たす会員増強について、本年は、年間を通じコロナ禍の影響により直接的な入会勧誘活動が困難でした。昨年9月に予定されていた会員増強フォーラムも、例会が休会となり開催できませんでした。年間計画では、2月14日に会員増強推進例会が予定されていましたが、これもコロナの感染拡大が続き、まん延防止等重点措置の最中でしたので、ズーム使用により地区会員増強維持拡大委員会で制作されたコロナ禍での会員増強維持についてのビデオを視聴し研修と致しました。この困難な状況の中でも、会員の皆様は、会員維持・増強について理解と協力を賜り、多くの機会を捉えて維持・勧誘に努めてくださいました。そうした中、3月28日には新会員として茂内 勝会員をお迎えすることができました。目に見えない活動を

続けてきた成果と思えますし、少ない情報でロータリーを理解し、入会いただいた茂内会員にも感謝致します。活動計画通りにはいきませんでした。本年度は新会員1名の入会、湘南信用金庫の林会員の転勤により、交替して二見 茂会員を迎えることが叶い、総会員数31名で次年度に引継ぐこととなりました。一年間、ありがとうございました。



#### ◇親睦活動委員会 中野委員長

今年度の親睦委員会は『もっと、もっと』をテーマに、会員同士の絆をさらに深めようという思いでスタートしました。新型コロナウイルス感染対策のため、常にアクリル板に囲まれた中での懇親の場でしたが、対面するということが皆様の笑顔を見ることができました。クリスマス例会では、大騒ぎはできませんでしたが、黒ひげ危機一髪ゲームを取り入れ、日ごろ溜まっているスマイルストレスを発散すべく、たくさんのスマイルが集まりました。創立家族移動例会では、久しぶりに寒川を脱出して箱根富士屋ホテルの旧御用邸菊華荘で会食会を行いました。奥様方の参加もいただき、華やかな会となりました。少しずつではありますがコロナ禍前の活動に戻りつつあるのも、会員の皆さまのご参加・ご協力のおかげだと思います。ありがとうございました。1.直前会長幹事慰労会：令和3年7月12日(月) 於：寒川神社参集殿 出席者：会員30名

2.親睦家族移動例会：寒河江RCとの交流会：コロナのため中止 3.クリスマス親睦例会：令和3年12月18日(土) コロナのため会員のみで実施 於：寒川神社参集殿 出席者：会員28名 4.新年賀詞交歓会：令和4年1月6日(木) 於：寒川神社参集殿 出席者：会員29名+入会候補者1名 5.花見移動例会並びに新会員歓迎会：令和4年4月4日(月) コロナのため会員のみで実施 於：鎮守の森「Koyo」 出席者：会員28名 6.創立家族移動例会出席者：令和4年5月22日(日) 於：箱根宮ノ下「富士屋ホテル旧御用邸菊華荘」 出席者：会員26名、夫人3名、Benさん。

#### ◇奉仕プロジェクト委員会 井上晋一委員長

今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で、事業の中止や例会の休会という状態が続き、奉仕プロジェクト委員会の活動方針で書かせていただいた「地域社会の変化とニーズを捉え、多様な人々との出会いと繋がりを活かして、良い奉仕が出来るようにして行きます

」を、実践する事が出来ませんでした。また、奉仕活動によるクラブの活性化、地域に対する認知度のさらなる向上を目指しましたが難しい状況となりました。

1.職業奉仕の理解と実践：「職業奉仕とは、職業を通して社会ニーズをほぼ完全な形で満たせるよう努力を重ねると言う事です。それによって、自己の職業の品位と道德水準を高め、社会から尊重される存在にする事が出来るのです。」と地区奉仕委員会で話されました。 2.事業所見学を実施する：鈴木正秋会員の会社訪問を予定しておりましたが、まん延防止等重点措置を受け中止といたしました。 3.「ロータリーの泉」の清掃(年2回)：11月と6月に行いました。11月は産業まつりが中止となり、井上 稔会長の地域に奉仕をしましょう！という意向で、ロータリーの泉の他に中央公園全体の清掃活動を行いました。 4.寒川町青少年2団体への助成を継続する：ボーイスカウトと寒川神社少年館の2団体に助成金を渡しました。 5.地区補助金事業への取り組み：寄付事業は認められないという事で難しい状況となっております。 6.地域事業への協力・参加：寒川町の事業も新型コロナウイルス感染症により中止となり、協力・参加出来ませんでした。地区会員増強委員会と三澤ガバナー補佐の補佐幹事として地区に出せていただきましたが、大変勉強になった一年間でした。ありがとうございました。



#### ◇国際奉仕委員会 山本和好委員長

今年度も前年度と同様に新型コロナウイルス感染対策の関係で、姉妹クラブとの親睦及び交流等がすべて中止となり、大変残念な一年となってしまいました。ただ、今年度は米山奨学生の世話クラブとなり、コロナ禍にて例会回数は減る状況の中でも奨学生との交流はできたのかなと思います。次年度はコロナの状況も少しは良くなる兆しが見えてきていますので、姉妹クラブとの交流も従来通りになっていくことを切に願います。一年間会員皆様のご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。 1.姉妹クラブとの交流 ◇台北士林RC・寒河江RCとの交流：コロナ禍により中止 2.ロータリー財団への寄付 ◇年次寄付：5,700ドル ◇ポリオプラス寄付：1,400ドル 3.米山記念奨学会への寄付 ◇普通寄付+特別寄付：730,000円 4.米山奨学生 リ・キョウさんとの交流 ◇例会出席6回(うち2回は一時帰国中の中国よりオンライン

で出席) 5.ポリオ撲滅運動の推進 ◇寒川町産業まつりが中止となったため「END POLIO NOW」キャンペーンは実施できず。一年間ありがとうございました。

#### ◇清水会計

皆さんにお配りしました通り、5月末までの決算に6月の見込み額を組み込み、今年度の見込み決算額を出しました。一般会計の次年度への繰越金は2,294,335円、奉仕会計は1,094,272円、姉妹クラブ2,741,826円、記念事業積立金は3,155,096円となる見込みです。一般会計の繰越金が多かった理由としては、やはり例会回数が少なかったことです。これにより支出予算額の約60%の支出にとどまり、支出が抑えられたと思います。各委員会が年当初の予算通りに事業を行ってくださったお陰と感謝申し上げます。ありがとうございました。



#### ◇磯川SAA

SAA(会場監督)は例会場に早く来て会場の準備を行わなければならないのですが、この一年ほとんどできていませんでした。私が会場に到着する頃にはすでに設営が出来上がっていてありがたかったです。その代わりというわけではありませんが、例会後は片づけを手伝いました。今年度私は何もできませんでした。次年度のSAAには会場設営、会場レイアウト、席の決め方などの役割をよく理解していただき、円滑な例会運営をしていただければと思います。

#### ◇地区出向者：三澤第4グループガバナー補佐

ガバナー補佐は年間200日地区に行かなければならないと伺って今年度引き受けましたが、コロナということもありリアルな委員会は半分ほどでした。地区に出て、その大変さがよくわかり、65クラブあると一つの事象にも様々なリアクションがあるのだと感じました。第4グループ5クラブにお邪魔するとそれぞれのクラブのやり方がわかり、とても勉強になりました。皆さんも機会がありましたら是非他のクラブの例会に出席してみてください。皆さんに十分伝達できなかった面もありましたが、5/29第4グループロータリー奉仕デーは皆さんのご協力により成功裏に終わることができましたことを改めて皆さんに感謝いたします。今後も今年度の経験を活かし次につなげていきたいと思っています。これからも皆さんのご協力・ご指導をよろしくお願いいたします。